

「独立行政法人国立病院機構における診療情報に係る分析研究」に際する 診療情報の研究利用について

独立行政法人国立病院機構（以下、国立病院機構）本部総合研究センター診療情報分析部では、医療の質の向上を目的として、国立病院機構に属する各病院の診療情報を活用した分析研究を実施することとなりました。

調査対象となるのは、患者の皆様への入院・外来の診療情報となります。対象期間は、入院は平成16年4月以降、外来は平成22年4月以降です。

これらの診療情報は、各病院が保険者に提出する「診療内容を記載した診療報酬明細書（レセプト）」および厚生労働省が実施する「DPC導入の影響評価に関する調査」に提出されるデータを国立病院機構本部が二次利用させて頂くこととなります。具体的には、患者の皆様へ提供された医療行為(処置、検査、処方薬剤)等の内容や金額に係る情報が含まれます。これらのデータを元に、臨床評価指標を活用した医療の質の評価、診療機能・診療行為に係る分析を行い、良質な医療を患者の皆様へ提供することを目的としています。

本分析研究の実施にあたっては全て既存の診療情報を活用しますので、新たな情報を収集させて頂くことはございません。また、患者の皆様の氏名は匿名化されますので個人が同定されることはなく、プライバシーに係る個人情報の外部漏洩が起きることも一切ございません。患者の皆様へ何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

なお、本分析研究の結果に関しては、国立病院機構内で活用するとともに、患者の皆様・国民の皆様、国立病院機構以外の医療機関に向けて、国立病院機構における医療の質に関する情報開示として公開することがあります。また、医学的な学会での発表や論文として、学術雑誌や専門書籍等で報告されることもあります。

本研究についてご質問等がある場合、また、ご自身の情報を本研究に利用することにご了承いただけない場合などございましたら、下記窓口までご連絡ください。その場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。

〒152-8621 東京都目黒区東が丘 2-5-21

独立行政法人国立病院機構本部 総合研究センター 診療情報分析部

TEL : 03-5712-5133